

ベンチャー SPIRITS 2010 in 名古屋

抄
録

2010・12・7 TUE. ナディアパーク 3F デザインホール

来賓挨拶

日本は過去、多くの起業家が新事業に挑戦してきた。ものづくり基盤をはじめとするわが国の競争力強化は、ベンチャースピリッツの賜と言っても過言ではない。しかしながら、昨今のわが国の地位の低下は著しい。今こそ柔軟な発想と創意工夫で新市場、新分野を開拓するベンチャー精神が求められている。

経済産業省中部経済産業局



産業部長 大関 正道 氏

特別講演

保険を通じて日本を変える ~プロが選んだ入りたい保険No.1!

「保険料を半分にして、安心して赤ちゃんが産める社会をつくりたい」

ライフネット生命保険は2006年にゼロから立ち上げ、74年ぶりに国から免許を頂いた完全独立系の生命保険会社。開業に当たっては日本人の所得はどうなっているかというデータ解析から始めた。

賃金は下がり続け、若い人の正規雇用が少ないため、若者は先進国の中で一番貧しい。ゼロから作る保険会社のミッションは保険料を半分にして安心して赤ちゃんが産める社会を作ること。

ライフネットの保険料がなぜ半分になるかと言えばインター

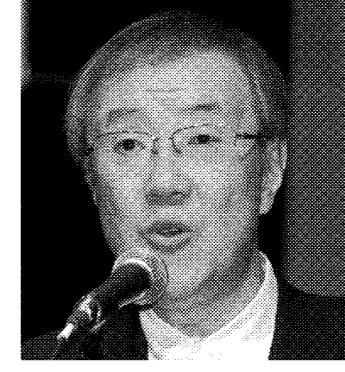
ネットの中にしか店がないから。契約者の8割は20代、30代の若者。できたばかりで信用できるのかという不安を持たれるがソルベンシーマージン（保険会社の自己資本比率に相当する）が、47社中一番。日本で一番安全な保険会社だ。

「直に経営する」「分かりやすく経営する」「安くする」「手軽で便利にする」が経営方針。30代の副社長と二人で始めたが、副社長がブログに保険会社を作ろうとしているという話を書いたら、腕に覚えのある人が集まってきた。

一番のチャレンジは日本で一番安い保険料の実現をしようと

考えているが、知名度がないこと。ネットにしか店がないから知名度を上げねばならない。そのためにはお金がかかる。お金をかけければ保険料が高くなる。これをどう切り抜けていくかが、この会社の一番のチャレンジだ。

人間が生きていくということはこの世界をどう考え、どのように変えていくか、その中で自分たちがどこを受け持つかといううきが基本的には全てだろう。人口が減って栄えた国はない。子どもの産みやすい、育てやすい国が一番の理想形と考えてこの事業を興し、やっている。



ダイヤル・サービス(株)
代表取締役社長 今野 由梨 氏

1969年ダイヤル・サービス(株)を設立。現在、社長業の傍ら、「ベンチャーの母」として各國の若手起業家を支援。98年世界優秀女性起業家賞受賞。05年から日本ニュービジネス協議会連合会副会長。昨年APECの女性リーダースタッフ会合で基調講演を行い、多くの女性起業家にエールを送った。

パネルディスカッション

創業のきっかけをつかもう ~次代を担う先駆者たちの目の付けどころ

「インターネットを通じ、人が人を想うサービスを」

インターネットの電子メールを使ってプレゼントを贈るサービスを行っている。最近では「郵便局のメールdeギフト」サービスを開始。「人が人を想う」という気持ちを会社の軸にしている。

スキーサービスや芸能界などを経て広告代理店で働いていたが、30歳過ぎぐらいになって何か社会によくする仕事がしたいと思い、メールdeギフトを思いついた。1年半、自分で創業を続けたものの資金が枯渉。しかし天職のように感じていたので、お世話に

なった方に私募債で投資をしていただき、会社を設立した。

法人キャンペーンやビジネス、出産、結婚、引っ越しなどで使ってください、受取人が今度はユーザーになり、リピーターになっている。

市場はあるが、どう認知を広げていくかが課題。

人間は自分が幸せでないと人を幸せにはできない。誰かに思われ、必要とされていることを感じられることは幸せだ。そのためのツールとなるサービスをインターネットを通して作っていきたい。



(株)メールdeギフト 静岡
代表取締役社長 白石 知津江 氏

「地道な市場づくりによって、実績が出てきた」

名城大学発のベンチャーでカーボン・ナノチューブ合成技術をベースとして素材の開発、販売をしている。レアメタル、電池材料、再生医療・ワクチン培養などへの活用方法も開発している。

信託銀行に5年ほど勤めたが、起業の思いは強かった。次世代産業で既存ビジネスにないものをやろうと思いついた。それが「押しかけ」みたいな形で今一緒に活動している安藤義則先生の研究室に飛び込んだ。

当初は全く売れなかった。すごい素材と分かっていたが市場がない。でも研究者はたくさんいるので、まずそこで使つてもうとうと学会や展示会に出したり、サンプル提供して論文に書いてもらったりした。そうした取り組みによって、少しずつ実績が出てきた。今はすごく楽しい。それは世界最先端で最高品質のものを自分のところで作れているとの思いがあるからだ。



(株)名城ナノカーボン 愛知
代表取締役社長 橋本 剛 氏

「“静電気学”の技術で日本を元気にしたい」

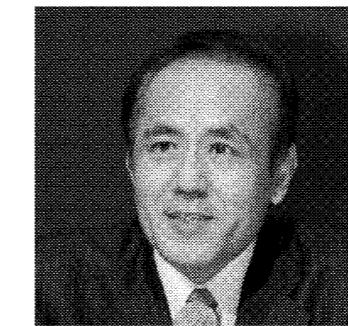
静電気技術を用いた静電気・異物の除去・対策装置を作っている。もともと大手製造業でシステム構築をしていたが、15年勤め、中小企業の雇われ社長となった。世界初の携帯FAXなどを開発、自動車FAXとしてベンツに採用されたこともある。

91年にFAX技術を基にして受託開発をする今の会社を興した。しかし分野は韓国、台湾がキャッチアップしてきたため、地元浜松のボート会社が静電気を取り除いてくれといってきたのを機に静電気技術に転換した。バブルがはじけて製

造業の国内空洞化が進んでいる時期で、技術でも日本を元気にしたいという気持ちがあった。

除電器は技術的にイオンを使い、これをハンドリングするのが非常に面白い。市場を見たら困っている人がいっぱいいる。自社製品として「これは商売になる」と本気になった。

小惑星探査機「はやぶさ」のイオンエンジンも静電気のケーブルの引力・斥力を使って飛んだ。静電気学の面白さを青少年に伝えるために今「科学でひとくちのいい静電気」という本を書いて啓発活動に励んでいる。



名古屋大学
経済学部・経済学研究科
准教授 山田 基成 氏

「自分で創業する、気概のある学生を育てたい」

90年代後半から第3次ベンチャーブームという言葉が使われ、経済産業省や政府も支援のための施策をいろいろ導入してきた。それなりの効果はあったが、リーマンショックなどを経て日本のベンチャー創業の置かれている現況を見ると大変厳しい。また、日本には80年代半ばには530万ほどの企業があったものが、今は420万社を切るところまで減少している。

しかし起業のチャンスや可能性はたくさんある。リスクとか不安もあるが、ここで立ち止まつていても日本経済が劇的によくなるという要素

はない。勇気を出して新しい道を見つけチャレンジしてもらいたい。そのためにも支援機関の方々にはさらなる力強い支援をお願いしたい。

最近は学生の就職先が決まらないのが悩みの種になっている。大企業に就職するのも立派な人生であるが、「就職が決まらないなら、自分で創業して仕事の機会を創り出すぞ」というような気概のある学生がでてきて欲しい。そういう教育もさらにすべきであると感じている。

中小機構

独創・挑戦・情熱
燃え上かるベンチャー魂
ここに集結

**ベンチャー SPIRITS
2011 in 東京**

平成23年2月16日(水) 13:00~18:30(開場 12:30)
六本木ヒルズ 森タワー アカデミーヒルズ 49F (東京都港区六本木6-10-1)

入場
無料
事前申込制
定員:400名

創業をテーマに各種シンポジウム・分科会を開催!

基調講演
「ビジネスチャンスを掴みとれ!
“食”と“人”をつなぐ社会を
創造する「ぐるなび」の挑戦!」

ぐるなび
株式会社ぐるなび
代表取締役会長・創業者 滝 久雄 氏

Japan Venture Awards 2011 表彰式／審査講評＆受賞プレスカンファレンス

/Japan Venture Awards 2011 記念シンポジウム

「社会を変えるベンチャーSPIRITS! ~若き経営者が描く日本の未来、新しい社会」

マイクロファンズファンド エシカルジュエリーで
夢を叶える事業支援 途上国の貧困問題を解決する

湘南塾 美顔を通じて農業スタイル革新

[モーデレータ]

ミュージックセキュリティーズ株
代表取締役 小林 真実 氏

株 HASUNA 代表取締役 白木 夏子 氏

株 みやじ郎
代表取締役社長 宮治 勇輔 氏

レス・キャピタルワークス㈱
取締役 CIO 藤野 英人 氏

① 大学発ベンチャービジネスコンテスト

創業5年以内(創業予定を含む)の大学発(大学院・高専含む)ベンチャーがビジネスプランを発表します。グランプリ、準グランプリのほか、ご参加の皆様の投票で「ベストプレゼン賞」が決まります!

② 地域発ベンチャー テーマ「地域発! 全国・世界」

バネリスト 株式会社ティーファクトリー 代表取締役社長 内田 智子 氏
株つくばウェルネスリサーチ 代表取締役社長 久野 譲也 氏

㈱トラベル東北 代表取締役 口山 スティーブ 氏
㈱HASUNA 代表取締役 小沢 和典 氏

【モーデレータ】ジャーナリスト・キャスター 三神 万里子 氏

③ 転業/第二創業 テーマ「変化をCatch UP! 新事業展開のブレイクスルー」

バネリスト 日本電鍍工業㈱ 代表取締役 伊藤 美麻 氏
エナックス㈱ 代表取締役 工学博士 小沢 和典 氏

㈱悠心 代表取締役社長 二瀬 克規 氏
【モーデレータ】プライスウォーターハウスクーパース㈱ ディレクター 原 誠 氏

主催:独立行政法人 中小企業基盤整備機構

事前申し込み・イベントの詳細はこちらから! ▶ URL <http://j-venture.smrj.go.jp>

お問い合わせ JVA2011運営事務局 TEL:03-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1(日刊工業新聞社内) TEL:03-5644-7013